

令和2年度 一般会計補正予算(第5号)の概要

令和2年7月1日

新型コロナウイルス感染症対策事業の経緯

令和2年4月30日

国の令和2年度一般会計補正予算(第1号)成立

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策関係経費

25兆5,655億円

うち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1兆円

令和2年5月1日

臨時会 令和2年度一般会計補正予算(第2号)議決

特別定額給付金

279億6,500万円

子育て世帯への臨時特別給付金

3億3,480万円

新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金

3億7,500万円

令和2年5月1日

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

交付限度額(地方単独事業分)提示

7億3,455万8千円

令和2年5月20日

臨時会 令和2年度一般会計補正予算(第3号)議決

子育て世帯家計支援事業

4億4,879万円

津市事業継続支援金

2億5,000万円

水道料金の基本料金無料

2億3,089万円

新型コロナウイルス感染症対策事業基金創設

3億7,488万円

新型コロナウイルス感染症対策事業の経緯

令和2年6月8日

定例会 令和2年度一般会計補正予算(第4号)等議案上程
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用
事業 6,300万円
国の補正予算(第1号)等に関連する事業 12億7,643万円
特別会計・新型コロナウイルス感染症関連事業 46万円

令和2年6月12日

国の令和2年度一般会計補正予算(第2号)成立
新型コロナウイルス感染症対策関係経費 31兆8,171億円
うち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2兆円

令和2年6月24日

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
交付限度額(地方単独事業分)提示 20億9,588万6千円

令和2年7月2日

定例会 令和2年度一般会計補正予算(第5号)議案上程

令和2年度一般会計補正予算(第5号)の概要

補正前の予算額

1,412億7,285万円

補正額

24億2,274万円

補正後の予算額

1,436億9,559万円

【対前年度同期比 290億9,854万円(25.4%)の増】

うち新型コロナウイルス感染症対策事業

補正額

23億2,880万円

財源内訳

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国)

6億8,812万円

母子家庭等対策総合支援事業費補助金(国)

2億4,068万円

プレミアム付商品券売上金

14億円

令和2年度一般会計補正予算(第5号) 主な事業①

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

プレミアム付商品券発行事業

新型コロナウイルス感染症により、深刻な影響を受けている市内の店舗及び市民生活を応援し、市内の消費の拡大と地域経済を活性化するため「津市プレミアム付商品券」を発行する

20億2,450万円

うち交付金活用額

6億2,450万円

発行冊数 28万冊 1冊:1,000円/枚×7枚綴り

プレミアム率
40%

販売額・券種 7,000円分の商品券を5,000円で販売

対象店舗 市内の商品券取扱店舗(飲食店、小売店、宿泊施設等)
※大型店、スーパーマーケット、フランチャイズ等を含む

対象経費 商品代、飲食代、各種サービス料

使用期間 10月1日～12月31日

発行総額
19億6千万円
県下最大

①

令和2年度一般会計補正予算(第5号) 主な事業①

スケジュール

①

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
店舗募集	← 7月初旬～12/18 →					
購入申込		↔ 8/15～8/31				
購入引換券送付			↔ 9/23～9/30			
商品券販売				← 10/1～11/30 →		
使用期間				← 10/1～12/31 →		

令和2年度一般会計補正予算(第5号) 主な事業①

学習環境充実事業

②

小・中・義務教育学校、幼稚園、三重短期大学において、夏季休業期間中等の授業日に、自然換気を行いながら教室等の空調設備を稼働する

3,028万円

全額交付金活用

臨時スクールバス運行事業

③

夏季休業期間中の登下校時において熱中症対策等の児童の健康及び安全の確保を行うため、片道約3km以上の徒歩通学児童を対象に臨時スクールバスを運行する

105万円

全額交付金活用

住民が主体となった通いの場の再開に伴うスタートアップ支援事業

④

ふれあい・いきいきサロン及び地域ささえあい通所支援事業がスムーズに活動を再開できるよう、マスクや消毒液などの感染防止物品を支給し、運営団体の負担軽減を図るとともに、早期に安定した活動を取り戻し、高齢者が安心して通える場づくりを支援する

548万円

全額交付金活用

令和2年度一般会計補正予算(第5号) 主な事業①

放課後子供教室の再開に伴うスタートアップ支援事業

⑤

学校の臨時休業に伴い、活動を休止していた放課後子供教室について、マスクや消毒液などの感染防止物品を支給し、運営団体の負担軽減を図るとともに、児童が安心して通える居場所づくりを支援する

54万円

全額交付金活用

市スポーツ施設事業継続支援事業

⑥

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために休止したスポーツ施設指定管理者に対し、新しい生活様式の下での事業継続を支援する

800万円

全額交付金活用

準要保護世帯特別援助事業

⑦

小・中学生のいる準要保護世帯に対し、学校の臨時休業等の実施期間のうち、給食を実施できなかった日数(29日間)分の給食費相当額を支援する

1,827万円

全額交付金活用

令和2年度一般会計補正予算(第5号) 主な事業②

新型コロナウイルス感染症対策事業(国の補正予算(第2号)に関連する事業)

ひとり親世帯臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、こうした世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、臨時特別給付金を早期に支給する

給付費

2億3,500万円

事務費

568万円

財源

国からの補助金(補助率10/10)

2億4,068万円

令和2年度一般会計補正予算（第5号） 主な事業②

1 児童扶養手当受給世帯等への給付（基本給付）

支給額	1世帯当たり	5万円
	第2子以降1人につき	3万円

支給対象者

- ① 令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている者
- ② 公的年金等を受けていることにより児童扶養手当の支給を受けていない者
※児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る者に限る
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が、児童扶養手当の対象となる水準に下がった者

2 収入が減少した児童扶養手当受給世帯等への給付（追加給付）

支給額	1世帯当たり	5万円
-----	--------	-----

支給対象者

上記1①・②の支給対象者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少しているとの申出があった者

令和2年度一般会計補正予算（第5号） 主な事業③

新型コロナウイルス感染症対策事業を除く事業

市道白山芸濃線災害復旧事業

令和2年4月19日に被災した市道白山
芸濃線の災害復旧工事

9,394万円

（応急復旧事業費 ▲1,443万円
本復旧事業費 1億 837万円）

工事内容

復旧延長距離 111m
法面復旧面積 3,413m²

工事期間

9月上旬～令和3年3月上旬

交通規制

片側交互通行

財源

国庫支出金 2,783万円
地方債 9,730万円



令和2年度一般会計補正予算(第5号) 財源内訳

		事業費	財源内訳				
			国	県	地方債	その他	一般財源
新型コロナウイルス感染症対策事業	①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業	20億8,812万円	6億8,812万円			14億円	
	②国の補正予算(第2号)等に関連する事業	2億4,068万円	2億4,068万円				
	小 計	23億2,880万円	9億2,880万円			14億円	
③新型コロナウイルス感染症対策事業を除く事業		9,394万円	2,783万円		9,730万円		▲3,119万円
合 計		24億2,274万円	9億5,663万円		9,730万円	14億円	▲3,119万円

令和2年度一般会計補正予算(第5号) 財源内訳

			事業費	財源内訳			
				国	地方債	その他	一般財源
新型コロナウイルス感染症対策事業	①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業	プレミアム付商品券発行事業	20億2,450万円	6億2,450万円		14億円	
		学習環境充実事業	3,028万円	3,028万円			
		臨時スクールバス運行事業	105万円	105万円			
		住民が主体となった通いの場の再開に伴うスタートアップ支援事業	548万円	548万円			
		放課後子供教室の再開に伴うスタートアップ支援事業	54万円	54万円			
		市スポーツ施設事業継続支援事業	800万円	800万円			
		準要保護世帯特別援助事業	1,827万円	1,827万円			
	②国の補正予算(第2号)に関連する事業	ひとり親世帯臨時特別給付金	2億4,068万円	2億4,068万円			
	小 計		23億2,880万円	9億2,880万円		14億円	
③新型コロナウイルス感染症対策事業を除く事業		9,394万円	2,783万円	9,730万円		▲3,119万円	
合 計		24億2,274万円	9億5,663万円	9,730万円	14億円	▲3,119万円	

津市における新型コロナウイルス感染症対策予算(一般会計)

	事業内容	事業費
令和元年度 予備費	市施設で使用する手指消毒液の購入	231万円
	施設防疫用の消毒液等の購入	34万円
令和元年度 11号補正	保育所等で使用する消毒液等の購入	140万円
	民間保育所等の消毒液等購入に対する補助	780万円
	放課後児童クラブへの支援	4,060万円
小 計		5,245万円
令和2年度 予備費	市庁舎の市民窓口へのアクリル製間仕切り板設置	479万円
	小中学校、幼稚園等で使用する手指消毒液の購入	231万円
	児童発達支援センター消毒作業委託	45万円
	斎場施設防疫用の防護服・納体袋・消毒液等の購入	122万円
令和2年度 2号補正	特別定額給付金	279億6,500万円
	子育て世帯への臨時特別給付金	3億3,480万円
	三重県新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金	3億7,500万円
令和2年度 3号補正	子育て世帯家計支援事業	4億4,879万円
	津市事業継続支援金	2億5,000万円
	水道料金の基本料金無料	2億3,089万円
	新型コロナウイルス感染症対策事業基金	3億7,488万円
小 計		299億8,813万円

津市における新型コロナウイルス感染症対策予算(一般会計)

	事業内容		事業費
令和2年度 4号補正	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生 臨時交付金活 用事業	新型コロナウイルス感染症医療提供体制整備特別負担金交付事業	3,500万円
		指定避難所における新型コロナウイルス感染防止対策事業	1,000万円
		新型コロナウイルス感染防止衣購入事業	1,000万円
		「津がんばるマルシェ」実施事業	800万円
		小 計	6,300万円
	国の補正予算 (第1号)等に 関連する事業	公立学校情報機器購入事業	10億9,525万円
		放課後児童健全育成事業	9,172万円
		新型コロナウイルス感染防止対策事業	5,601万円
		住居確保給付金支援拡充事業	1,973万円
		新型コロナウイルス感染防止妊婦向けマスク配布事業	79万円
		学校臨時休業対策事業	1,293万円
		小 計	12億7,643万円
	小 計		13億3,943万円

津市における新型コロナウイルス感染症対策予算(一般会計)

	事業内容		事業費
令和2年度 5号補正	①新型コロナウイルス感染症 対応地方創生 臨時交付金活 用事業	プレミアム付商品券発行事業	20億2,450万円
		学習環境充実事業	3,028万円
		臨時スクールバス運行事業	105万円
		住民が主体となった通いの場の再開に伴うスタートアップ支援事業	548万円
		放課後子供教室の再開に伴うスタートアップ支援事業	54万円
		市スポーツ施設事業継続支援事業	800万円
		準要保護世帯特別援助事業	1,827万円
		小 計	20億8,812万円
	②国の補正予 算(第2号)等に 関連する事業	ひとり親世帯臨時特別給付金	2億4,068万円
		小 計	2億4,068万円
小 計		23億2,880万円	
合 計		337億 881万円	

新型コロナウイルス感染症対策

津市独自の支援策 “津市事業継続支援金”

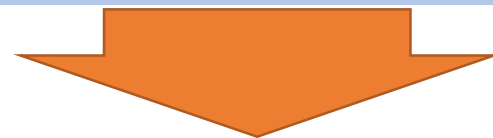
7月13日(月)から 支援対象を拡大して受付



令和2年7月1日

現在の対象者

対 象 者	中小法人等	津市内に本社、本店などの主たる事業所がある中堅・中小企業 (資本金10億円未満 等)
	個人事業者	市内在住者で、津市内で事業を行っている個人事業者
支給要件 (①～④を全て満たす者)	① 令和元年12月以前から事業収入を得ており、今後も事業を継続する意思がある者 ② 令和2年1月から同年12月までの間において、1箇月当たりの事業収入が前年同月比で30%以上50%未満の減少が1箇月以上認められる者 ③ 令和2年1月から同年12月までの間において、1箇月当たりの事業収入が前年同月比で50%以上減少していない者 ④ 国の持続化給付金の支給を受けておらず、今後も支給される見込みがない者	



課 題

①今年創業したスタートアップ事業者が支援を受けられない！

②事業収入を別の収入として税務申告していたため、支援を受けられない個人事業者！

新たな対象者

① スタートアップ 事業者

令和2年1月1日から令和2年3月31日の間に新たに創業開始した事業者の方

※ただし、開業日が令和2年1月1日から3月31日までの「開業届出書」又は「事業開始等申告書」が令和2年5月1日までに届出されている方

② 「事業収入」以外 の税務申告の 個人事業者

「事業収入」以外の収入、例えば「雑所得」等で税務申告している個人事業者の方

※ただし、収入内容が業務委託契約書などで、事業活動での収入である事が確認できる方で、被雇用者又は被扶養者ではない方

①今年創業したスタートアップ事業者の申請に必要な書類

以下の①から⑧までの書類を全て揃えて、**郵送**にて提出。

申請者が
必要な書類
(①～⑥)

① 申請書



②
売上台帳等

(令和2年4月から
対象月までの売上を
示した書類)

③

④

⑤

⑥

③ 申請者名義の
通帳の写し

④ 誓約書
(第2号様式)

⑤ 請求書
(第3号様式)

⑥ 法人:登記事項証明書
個人:本人確認書類
の各写し

その他
必要な書類
(⑦、⑧)

⑦開業届の写し



⑧確認書(原本)

津商工会議所
津北商工会
津市商工会

で、令和2年1月から3月までの
売上の確認を受けた「**売上高確認
申請書**」

②別の収入として税務申告していた方の申請に必要な書類

以下の①から⑨までの書類を全て揃えて、**郵送**にて提出。

申請者が
必要な書類
(①～⑦)

① 申請書



②
売上台帳等
(令和2年1月から
対象月までの売上を
示した書類)

③
④
⑤
⑥
⑦

- ③ 申請者名義の通帳の写し
- ④ 誓約書 (第2号様式)
- ⑤ 請求書 (第3号様式)
- ⑥ 本人確認書類の写し
- ⑦ 国民健康保険証の写し

その他
必要な書類
(⑧、⑨)

⑧ 業務委託契約書等の写し



⑨ 支払調書

又は

事業であることを証明する
源泉徴収票

又は

支払明細書

現在の申請状況・事業費

【令和2年6月30日時点】

日 付	問い合わせ件数(件)	申請件数(件)	累計申請件数(件)
5月計 (5/25~31)	89	7	7
6月計	156	45	52
合 計	245	52	

令和2年5月20日の臨時議会において
議決済の予算(事業継続支援金)で対応

事業費
2億5,000万円に対応

申請期間、申請方法等

受付開始

新制度の申請書類等は、7月10日(金)に津市HPへ掲載、7月13日(月)から受付開始

申請期間

令和3年1月29日(金)まで(消印有効)

申請方法

原則、**郵送**のみ

※3密(密閉、密集、密接)を避けるため、御協力をお願いします。

申請(郵送)先

〒514-0131 三重県津市あのかつ台4-6-1
あのかつピア1階 津市ビジネスサポートセンター
津市事業継続支援金事務担当あて

問い合わせ先

商工観光部	経営支援課	電話番号	059-236-3355
	商業振興労政課	電話番号	059-229-3114
各総合支所	地域振興課		